



十六銀行

十六アジアレポート 2020年11月号

JUROKU ASIA REPORT NOVEMBER 2020

2020年11月2日 発行

十六銀行 法人営業部 海外サポート室

目次

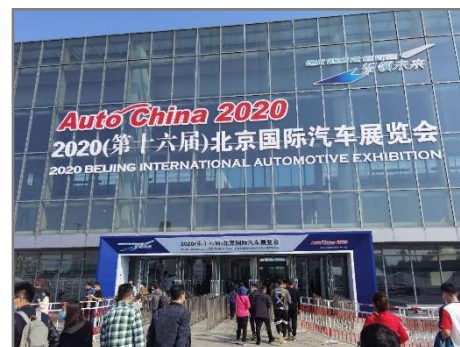
1. 上海:「北京国際モーターショー開幕」 上海駐在員事務所 村瀬範晃
2. シンガポール:「いよいよフェーズ3? 本格的な回復へ」 シンガポール駐在員事務所 富田邦裕
3. ベトナム:「地方自治体からベトナムへ」 ハノイ駐在員事務所 曾我幸央
4. タイ:「コロナ禍における特別便によるタイ入国
～徹底的に管理された入国体制と隔離生活～」
カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田優一
5. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. 上海:「北京国際モーターショー開幕」

上海駐在員事務所 村瀬範晃

9月26日から10月5日にかけて中国3大モーターショーのひとつである北京国際モーターショー(第16回北京国際汽車展覧会)が開催されました。新型コロナウイルスの影響で当初4月の予定から約5ヶ月遅らせての開催となりましたが、欧州や米国では大型見本市の開催中止や規模の縮小が相次ぐ中、世界に先駆けて自動車市場が回復した中国で自動車メーカー各社が新モデルや事業戦略をアピールしました。また、今回のモーターショーは「智領未来(知恵で未来を創る)」をテーマとし未来の車社会を予感させる、世界の自動車業界の最先端技術及び製品が集中的に展示されました。



【展覧会場入口の様子】

今月は北京モーターショーに見られる中国の自動車市場の最新動向についてご紹介いたします。

■世界最大市場で加速する新型EV(電気自動車)戦略

世界各国の有名自動車メーカーがしのぎを削る中、日系自動車メーカーも各社が新モデルを公開しました。トヨタはSUV「C-HR」のEVモデルなど電動化モデル12台を展示。また、2022年開催予定の北京冬季五輪で新たなモビリティサービスの提供を行うべく自動運転EV「eパレット」の展示もされました。Hondaは中国で初めて量産するEVのコンセプトモデル「Honda SUV e:コンセプト」を初公開しました。次世代の安全運転支援システム「全方位ADAS」も搭載の予定で年内には中国での実証実験を始める計画とのことです。日産はSUVの新型EV「アリア」を海外で初公開し、22年までに中国市場に運転支援技術「プロパイロット」を搭載した7車種の新モデルを投入する計画も表明しました。また中国ローカルメーカーに目を向けると、上海の新興EVメーカー威馬汽車は、コンセプトカー「MAVEN」を初披露しました。航続距離は800kmで、「EVの航続距離は400kmがひとつの目安」と言われている中、他社の最長距離を大きく上回り、また駐車スペースを検出して自動で駐車したり、駐車スペースから自動で離れることもできる「自動運転レベル4」にも対応し、自動運転技術においても存在感を示しました。



【中国の新興EVメーカーが初披露したコンセプトカー「MAVEN」】

■所感

2019年7月から上海や広州を含む中国の主要都市は、現在最も厳しい自動車排ガス規制「国6」基準を全国の導入時期より4年も前倒して適用を開始しました。今後もますます規制を強化する動きは加速することが予想され、消費者目線で考えるとエンジン車より排気基準対象外のNEVを購入する動きが広まることが予想されます。世界最大の自動車市場・中国を巡るEVの争いは今後も激しさを増しそうです。

2. シンガポール:「いよいよフェーズ3? 本格的な回復へ」

シンガポール駐在員事務所 富田邦裕

新型コロナの一日当たり新規感染者が10人前後に落ち着いてきたシンガポール。政府は今年の6月より経済・社会活動の制限を段階的に解除しており、現在は6月19日より長らく続いているフェーズ2です。最近の感染者は海外からの渡航者・帰国者であり、市中感染者はほぼゼロとなっています。こうした状況から、最近政府はフェーズ3に向けて行程表を策定しているとの発表がありました。

政府は感染者数の推移や感染対策の徹底などで一定の条件をクリアすれば、早ければ年内にもフェーズ3へ移行する可能性を示しています。新施策として、今後開催されるいくつかのイベント（ビジネスや結婚式、ライブパフォーマンス、スポーツなど）において、即時抗原検査を用いた「プレイメント検査」が試験的に導入されます。これはイベント直前に、参加者に会場の外か特定の専用施設で鼻から検体を採取し、30分以内に結果が明らかになるものです。陰性だった場合のみ参加が認められますが、会場内でも引き続きマスク着用や人同士の距離を1メートル以上に保つといった対策の徹底が義務付けられます。



【経済・社会活動の制限を段階的に解除】

フェーズ3に移行するために必要な要件としては、新型コロナの市中感染が低水準で推移することのほか、より多くの居住者が感染者の接触者追跡アプリ「トレストゥギャザー（TT）」を利用することを挙げています。スマートフォンを持っていない方には、トークンの端末が無料配布されます。政府は、既に義務化している訪問者登録システム「セーフエントリー」に加え、TTを組み合わせた「TT オンリー・セーフエントリー」の義務付けを検討しており、映画館やライブパフォーマンスの会場、商業施設、飲食店での導入を視野に入れているようです。

なお現在のフェーズ2では、親せきや友人宅への訪問、飲食店の店内飲食における人数制限は1グループ5名までとなっています。これがフェーズ3になると8名に緩和されます。カラオケなど感染リスクの高い業種の営業に関しては、フェーズ3の初期段階でも引き続き禁止されますが、政府は同事業から撤退する運営企業が出てくることを考慮し、別業界への参入支援プログラムも用意する方針とのことです。



【店内飲食のグループ人数制限により、入り口で長蛇の列がみられる飲食店も多い(チャイナタウンにて)】

渡航制限の緩和については前月10月号の本レポートで触れた通り、9月中旬より日本とシンガポールの間でビジネストラックが開始しています。申請後、却下された事例もありますが、このビジネストラックを使って短期出張されたお客様のケースでは、入国時の手続きは待ち時間もほとんど無く、指定の検査で陰性結果も早々に出たことを聞きました。食事もホテル内のレストランが使用でき、実態は意外にも緩和されていることを知りました。政府は「終息にはまだ遠く、長期戦を覚悟しなければならない」と、かなり慎重な姿勢を継続しています。周辺国では第2波も来ているのでやむを得ないですが、政府がフェーズ3への移行を認めた場合、いよいよ本格的な回復がみえてきます。

3. ベトナム:「地方自治体からベトナムへ」

ハノイ駐在員事務所 曾我幸央

はじめまして。私は、岐阜県恵那市から人事交流にて、十六銀行ハノイ駐在員事務所に派遣されました曾我と申します。初ベトナムで2週間の隔離生活を経験し、9月より勤務を開始しております。

そんな私が、「異国の地に来たんだなあ」と最初に感じたことについて、ご紹介させていただきます。



【2020年8月22日成田空港にて出国手続き】

■交通マナーについて

日本人であれば誰もが驚くのが、交通ルールに対する意識の低さではないでしょうか。ベトナムも日本と同様に、厳格な交通法規はあります。しかし、習慣としての交通マナーが未成熟な部分も多く、歩行者としても常に交通事故と隣り合わせです。また、未だに交通インフラの整備が不十分な道路も多く、ドライバーは渋滞を避けるために指定車線以外の車線を走行する場面も見受けられます。グローバル化を図るうえでは、交通マナーに対するベトナム人の意識改革が必要であると感じました。

一方で、コロナ禍におけるベトナム人の団結意識は、世界でも手本となる姿として、結果を残しています。そんなベトナムが、社会全体で交通マナーの改善に取り組むことができれば、生活環境は劇的に良くなるのではないのでしょうか。お国柄、行政による罰則の見直しや取り締まりの強化などがポイントになってくると思います。

■ベトナム式おもてなし

ベトナム式おもてなしとして、自宅への食事の招待があります。そのスタイルは、床に直接座って、皆で料理を囲んで食べるものです。日本でも、宴会等の際、座敷で座って食べる文化が残っていますが、日本のような個人の会席料理スタイルではなく、大皿料理を分け合って食べるスタイルです。来客者に、その場を満足してもらおうとする精神は、日本とベトナムで共通するところがあります。しかし、私の主観として、日本のおもてなしスタイルは、その空間に特別感や満足感は生まれますが、どこか定型的な印象で受け取られてしまう場合もあります。他方、男女問わず胡坐をかきながら、1つの大皿に向かい合うベトナム式のおもてなしスタイルは、無理な背伸びもなく、どことなく懐かしい自然な温かみを感じます。



【知人宅での食事会の様子】

■ベトナム人の活力から感じる豊かな心

ベトナムで生活してみると、改めて日本の便利さを実感させられます。私のような地方在住者でも、オンラインを通じて欲しいものは何時でも何処でも手に入れることができます。しかしその結果、他者との繋がりを必要とせず、個人で完結する生活様式が出来上がってしまっているのも事実です。

一方で、ベトナムにも物は溢れていますが、痒いところには手が届かないような不便さもあります。また、路地裏に一步入れば、日本では想像もできないような格差に目を背けそうになることもあります。

それでも、貧しさを感じさせないほどベトナム人の心は豊かで、余裕すら感じられます。オープンな国民性によるものなのか、国民の平均年齢が31歳というベトナムの若い活力によるものなのか。

いずれにしても、便利さと豊かさは必ずしも一致しないことを痛感させられています。また、自治体職員に戻った際には、日本で働く多くのベトナム人材を活かすために、生活面をどのようにサポートすべきか、雇い主に対してどのような補助事業を展開していくべきか考えさせられる機会となっています。

4. タイ:「コロナ禍における特別便によるタイ入国 ～徹底的に管理された入国体制と隔離生活～」

カシコン銀行 ジャパンデスク 梅田優一

■はじめに

私は10月15日に成田空港発のタイ国際航空の特別便にて、タイへ入国をしました。

コロナ禍における渡航は、これまで経験した渡航とは全く異なるものであり、私自身貴重な経験となりましたので、その一部始終をレポートさせていただきます。

■搭乗から機内の様子について

人が消え、活気を失った異様な光景の成田空港での搭乗手続きは、タイ大使館のホームページに掲載されている入国書類を提示することにより、スムーズに進みました。

各種メディアでは防護服を着用して飛行機に搭乗する様子が報道されていましたが、タイへの特別便では、乗客が防護服を着用する必要はありませんでした（客室乗務員の方は防護服・ゴーグルを着用していました）。

しかしながら、機内での感染症対策は徹底されており、座席は他の乗客と間隔を保つ形で配置され、トイレは頻繁に清掃・消毒がされ、飲み物の受け渡しはトレーを介して行われました。特に私が驚いたことが、機内のエンターテインメントサービスが利用不可となっていたことです。おそらく、機内用ヘッドフォン・リモコン等、接触による感染リスクを徹底的に排除するための方策だと考えられます。

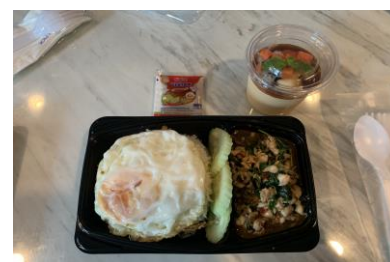
■入国手続について

バンコクに到着するや否や、大勢の防護服を着用したスタッフが待ち構えており、その姿に圧倒されました。入国関係書類の確認や検温を行い、健康状態について質問を受けました。それらを経てから、ようやく入国審査へと移りました。無事入国審査を通過した後、14日間の隔離生活を行うホテルへ向かうための送迎車に乗り込みました。車内もビニールシートで運転席との仕切りが設けられ、またドライバーも防護服を着用する徹底ぶりでした。



■隔離生活について

本稿を執筆している時点で6日目の隔離生活を迎えております。部屋から全く出ることができず、全ての要件はLINEを介してホテルスタッフに依頼をします。また、「COSTE」という健康管理アプリで1日2回の検温結果の入力を行い、それに加えて毎日ホテル在中の看護師から電話で健康状態のモニタリングが実施されます。



隔離生活4日目に初回のPCR検査を受診しましたが（隔離期間中2回受診します）、陰性証明書取得のため日本で受けたPCR検査が鼻から抗体を採取されたのに対して、タイでは鼻と喉から抗体が採取され、検査自体もより厳格に行われている印象でした。

（右の写真の通り、食事は男性には少しもの足りないボリュームに感じました。また部屋には体温計・消毒・マスクが設置されています。）



■最後に

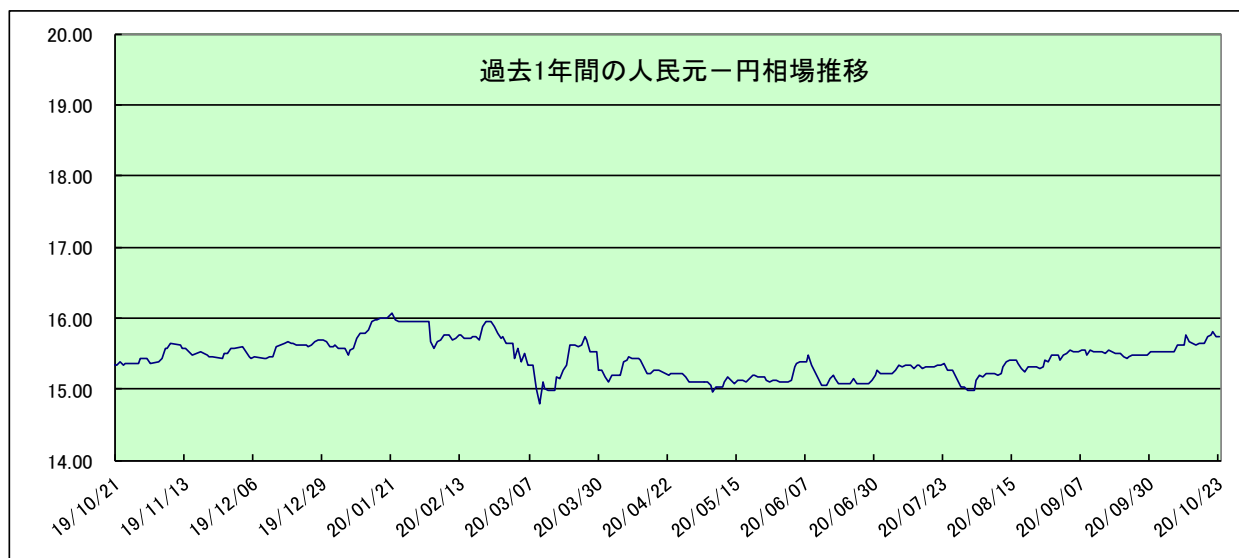
世界でいち早く市中感染の拡大を抑え込んだタイでは、ビジネス渡航再開に伴い、海外からの入国者に対して厳格な感染対策を講じています。これらの対策が実を結び、早期の経済活動正常化へと繋がり、タイが再び活気を取り戻すことを期待しています。

5. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	15.46695	9月29日	15.47796	9月30日	15.52096	10月1日	-	10月2日	-
10月5日	-	10月6日	-	10月7日	-	10月8日	-	10月9日	15.61451
10月12日	15.75448	10月13日	15.67300	10月14日	15.63722	10月15日	15.61085	10月16日	15.65264
10月19日	15.74084	10月20日	15.75821	10月21日	15.80828	10月22日	15.73020	10月23日	15.73069

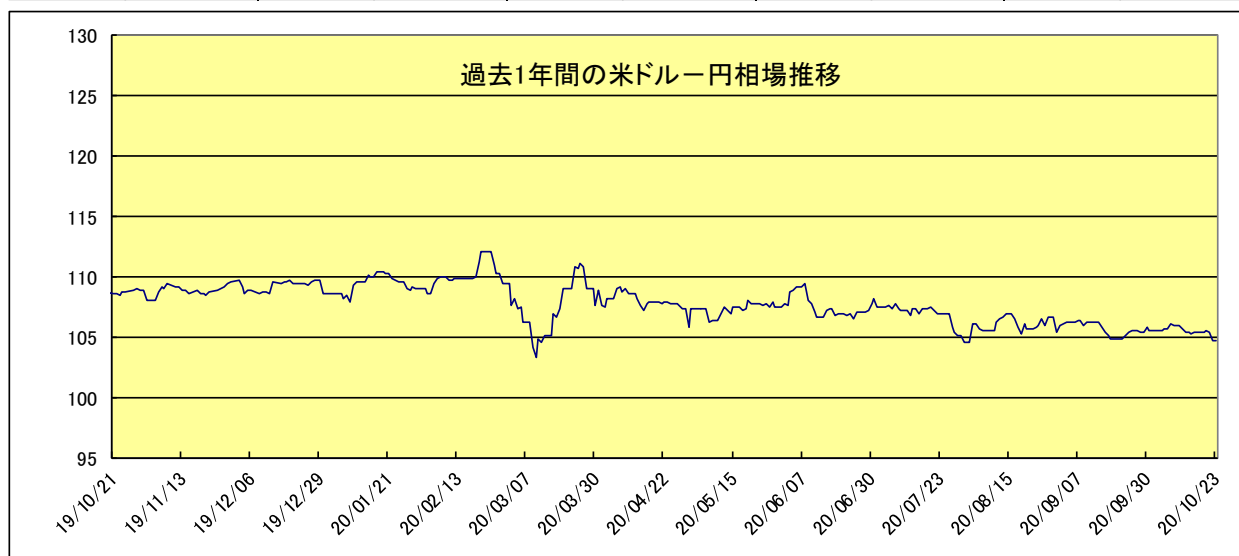


上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	105.37	9月29日	105.35	9月30日	105.80	10月1日	105.55	10月2日	105.56
10月5日	105.59	10月6日	105.66	10月7日	105.68	10月8日	106.07	10月9日	105.98
10月12日	105.66	10月13日	105.36	10月14日	105.43	10月15日	105.26	10月16日	105.36
10月19日	105.40	10月20日	105.59	10月21日	105.41	10月22日	104.64	10月23日	104.70



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

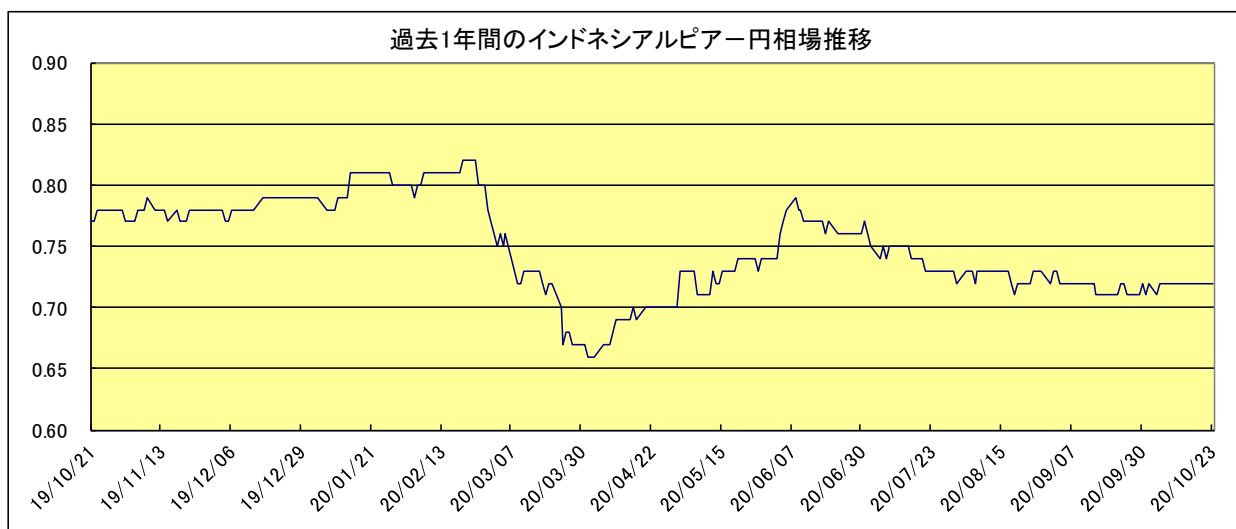
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	3.3300	9月29日	3.3300	9月30日	3.3400	10月1日	3.3400	10月2日	3.3500
10月5日	3.3500	10月6日	3.3800	10月7日	3.3700	10月8日	3.4000	10月9日	3.4000
10月12日	3.4000	10月13日	3.3700	10月14日	3.3800	10月15日	3.3700	10月16日	3.3800
10月19日	3.3800	10月20日	3.3900	10月21日	3.3800	10月22日	3.3600	10月23日	3.3500



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

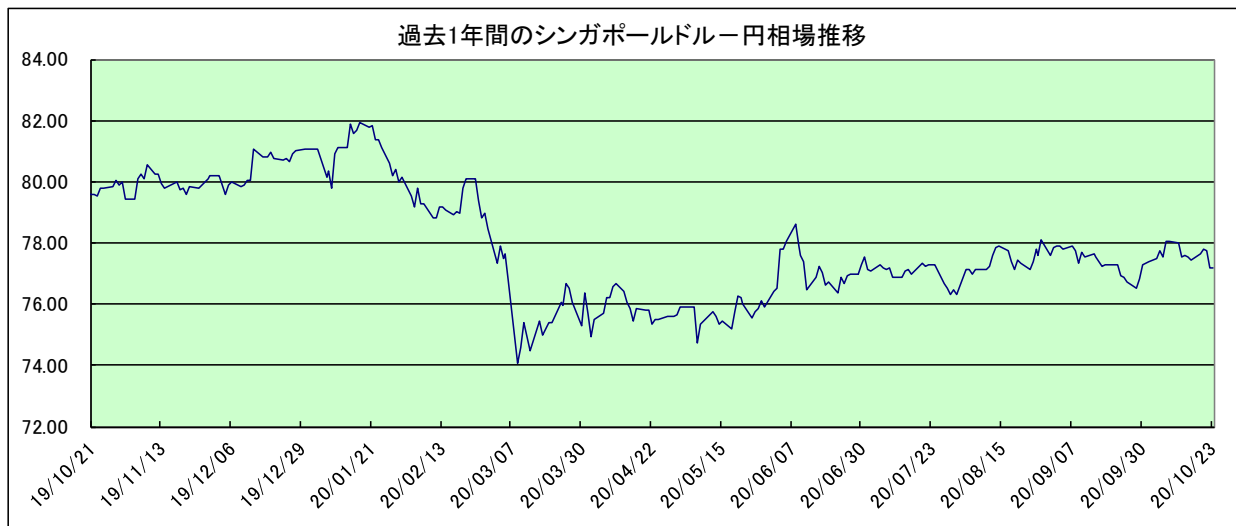
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	0.7100	9月29日	0.7100	9月30日	0.7200	10月1日	0.7100	10月2日	0.7200
10月5日	0.7100	10月6日	0.7200	10月7日	0.7200	10月8日	0.7200	10月9日	0.7200
10月12日	0.7200	10月13日	0.7200	10月14日	0.7200	10月15日	0.7200	10月16日	0.7200
10月19日	0.7200	10月20日	0.7200	10月21日	0.7200	10月22日	0.7200	10月23日	0.7200



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	76.5400	9月29日	76.8400	9月30日	77.3000	10月1日	77.3300	10月2日	77.4000
10月5日	77.4800	10月6日	77.7300	10月7日	77.5500	10月8日	78.0400	10月9日	78.0600
10月12日	77.9800	10月13日	77.5600	10月14日	77.5900	10月15日	77.5400	10月16日	77.4500
10月19日	77.6500	10月20日	77.8100	10月21日	77.7300	10月22日	77.1900	10月23日	77.1600



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月28日	4.5400	9月29日	4.5400	9月30日	4.5600	10月1日	4.5500	10月2日	4.5500
10月5日	4.5500	10月6日	4.5500	10月7日	4.5500	10月8日	4.5700	10月9日	4.5700
10月12日	4.5500	10月13日	4.5400	10月14日	4.5500	10月15日	4.5400	10月16日	4.5400
10月19日	4.5500	10月20日	4.5500	10月21日	4.5400	10月22日	4.5100	10月23日	4.5200

